

常任委員会での審査(委員長報告の抜粋)

総務委員会

本委員会が付託を受けた1議案は、全会一致で原案のとおり可決すべきもの、請願3件は賛成少数で不採択とすることに決定しました。

審査の課程において、各委員から述べられた質疑・意見・要望の主な内容は次のとおりです。

議案関連では、補正予算の歳入・歳出の主な内容をただしたのに対し、理事者より歳入は、地方交付税、寄付金、市債等である。歳出は、庁舎整備積立金、道路改良事業、国道184号受託事業、教育文化基金等であると答弁がありました。

その他、地方交付税の増額要因、電算処理システム委託料の補正理由、非常備消防費の消耗品費の内容・財源内訳、26年度財政推計と補正後の地方交付税と臨時財政対策債の額の相違など質疑、意見、要望があり理事者よりそれぞれ答弁がありました。

議案以外では、消防団器具庫の整備計画及び地域の防災拠点化、防災強化につながる組織機構の見直し、潮位測定に係る漁協との連携等について質疑・意見・要望があり、理事者よりそれぞれ答弁がありました。

民生委員会

本委員会が付託を受けたのは12議案及び、請願1件で、「日本の公的医療保険制度を守るためにTPP交渉からの即時撤退を求める」意見書採択を求める請願であります。

12議案は全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定し、請願は賛成少数で不採択とすることに決定しました。

審査過程で各委員から質疑、意見、要望の主なものは次のとおりです。

議案関連では、子ども・子育て会議の委員構成、認可化移行総合支援事業の内容、予防接種委託料の補正内容と肺炎球菌予防接種の対象年齢、病院事業収益減少理由、乳幼児等医療費助成の所得制限、子ども・子育て新制度のもとでの小規模保育事業所の保育の質の確保などについて、質疑、意見、要望がなされ、理事者より、それぞれ答弁がありました。

議案以外では、公立保育所保育士の欠員と補充、健康寿命の延伸対策などについて質疑、意見、要望があり、理事者よりそれぞれ答弁がありました。

文教委員会

本委員会が付託を受けた4議案については、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

審査の過程において、各委員から述べられた質疑、意見、要望の主なものは次のとおりです。

議案関連では、債務負担行為補正内容について、デリバリー給食の内容について、小学校の給食調理業務委託について、尾道市向島運動公園の指定管理について、爽籟軒の入場者数及び茶室の利用状況について、尾道市いじめ防止対策委員会条例案の内容について、質疑、意見、要望があり、理事者より、それぞれ答弁がありました。

議案以外では、小中学生の体力の低下、小中学校の気象警報の対応、御調西小学校耐震改修工事の入札、市内小中学校の耐震改修工事未実施棟数、子どもの貧困対策、特別支援学級児童への対応、不登校生徒への対応、図書館の指定管理について質疑、意見、要望があり、理事者よりそれぞれ答弁がありました。

自校方式を基本とし、共同調理場方式を含めて全中学校での給食の早期実施を求める請願があり採択しました。

産業建設委員会

本委員会が付託を受けた13議案については、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

審査では、フランスでの広島フェアへの参加についての質疑に、県から観光と食のPRに、「しまなみ海道サイクリング」や「尾道レモン」は欠かせないとの強い参加要請があったと答弁。台湾の日月潭サイクリングコースとの姉妹自転車道協定締結の目的の質疑に、海外との交流を通して継続的な観光振興と地域の活性化、観光客誘客につなげたいと答弁。その他、撮影スポットとしてレモンのオブジェの設置、レンタサイクル管理運営委託料の増額要因、国道184号バイパス新設工事に係る墓地移転の経過と移転先、東尾道西緑地整備事業とクロスロードみつぎ整備工事の内容、駅前駐車場使用料の増額理由など、また、議案外では、尾道松江線全線開通に向けた観光の取り組み、サンセットビーチの施設管理、商店街の活性化、八幡川不法投棄事件に係る工事業者の取り扱いについてなど、質疑、意見、要望があり、理事者よりそれぞれ答弁がありました。